

全国福祉高等学校長会主催
令和4年度 社会福祉・介護福祉検定

1 級 問 題 (後 半)

(1 1 0 分)

◎ 指示があるまで開かないでください。

注 意 事 項

- 1 解答用紙への受検番号等の記入
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 試験問題
問題数は62問です。解答時間は110分です。
- 3 解答方法
 - (1) 各問題について、解答欄に番号「1・2・3・4・5」のいずれかを記入してください。
 - (2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないように完全に消してください。
- 4 その他の注意事項
 - (1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に申し出てください。
 - (2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

令和4年度 社会福祉・介護福祉検定（1級-後半-）

介護の基本

<p>問題64 障害者総合支援法に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障害者の範囲に、政令で定める難病患者等が含まれている。 2 行動援護は、視覚障害により移動に著しい困難がある人などに、移動に必要な情報の提供、移動の援護などの外出支援を行うサービスである。 3 生活介護は、自宅で入浴、排泄、食事の介護などを行うサービスである。 4 就労継続支援は、一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識および能力の向上のために必要な訓練を行うサービスである。 5 障害福祉サービスが障害の特性に応じて適切に利用できるよう、障害程度区分が導入されている。
<p>問題65 2007年（平成19年）の社会福祉士及び介護福祉士法の改正により加えられた、介護福祉士の義務規定を1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 信用失墜行為の禁止 2 秘密保持義務 3 連携 4 名称の使用制限 5 資質向上の責務
<p>問題66 介護の概念の変遷に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 1982年（昭和57年）に制定された老人保健法により、70歳以上の医療費が無料となった。 2 日本では、高齢化社会となつてからわずか24年で高齢社会を迎えた。 3 介護福祉士は、業務独占の資格とされている。 4 1989年（平成元年）に21世紀の高齢化社会に対応すべく、在宅福祉サービスの充実、高齢者のための総合的な保健福祉対策を盛り込んだ、新・高齢者保健福祉推進十か年戦略（新ゴールドプラン）が策定された。 5 1990年（平成2）に公布された、「老人福祉法等の一部を改正する法律（福祉関係八法改正）」により、福祉サービスは、在宅サービスから施設サービスにシフトしていくこととなった。
<p>問題67 感染症に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スタンダード・プリコーションとは、一部の利用者に対して標準的に行う感染症の予防策のことをいう。 2 感染していて、かつ発病している状態を不顕性感染という。 3 感染症対策として、手洗い後の手を拭く時に、共用タオルを使用することは有効である。 4 要介護者の感染症対策として、介護福祉職自身の健康管理は重要ではない。 5 感染症が発症し、治るまでに新たに別の病原体が加わることを二次感染という。
<p>問題68 ストレス対処法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 楽しい時間を確保する必要はない。 2 過度な運動を取り入れるようにする。 3 できなかったことに悩むより、できたことを評価するようにする。 4 仲間の支援を活用する必要はない。 5 早く仕事に慣れるため、睡眠時間を削って多くの仕事を引き受ける。
<p>問題69 介護保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会保険制度であり、その財源はすべて保険料で賄われている。 2 原則として身体拘束を行うことが禁止された。 3 保険者は都道府県である。 4 第2号被保険者とは、45歳以上65歳未満の医療保険加入者である。 5 利用料は、所得にかかわらず一律1割負担である。
<p>問題70 育児・介護休業法に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 育児休業は、子どもが3歳になるまで取得することができる。 2 介護休業は、対象者が要介護状態にある時、1人の対象者につき62日まで取得することができる。 3 子の看護休暇は、子どもが小学校に入学するまで、年間10日まで取得することができる。 4 介護休暇は、要介護状態にある対象者の介護その他の世話をを行うために、年間7日まで取得することができる。 5 子どもが小学校に入学するまで、両親は請求により、深夜業務の免除や残業時間の制限を受けることができる。

<p>問題7 1 リハビリテーションに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 リハビリテーションの理念は、その人らしく生きる権利を回復する全人間的復権である。 2 職業リハビリテーションとは、障害のある子どもに対し教育する機会を提供するものである。 3 生活期（維持期・慢性期）リハビリテーションでは、失った能力の回復と潜在能力の開発、残存能力を活かした日常生活の回復が大きな目的となる。 4 作業療法士は、運動機能の維持・改善を目的に行う運動療法や、温熱、電気などを用いた物理療法などを実施する。 5 リハビリテーションの体系は1968年（昭和43年）に世界保健機関において、医学リハビリテーション、職業リハビリテーション、社会リハビリテーションの3つの分野が定義付けられた。
<p>問題7 2 地域福祉にかかわる組織や団体に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域包括支援センターは、介護保険制度が実施された2000年（平成12年）に創設された。 2 都道府県及び市区町村には福祉事務所の設置が義務付けられている。 3 社会福祉協議会は、介護保険法において地域福祉を推進する団体として位置付けられた。 4 NPOは、利益追求を目的とする、行政から独立して運営される組織である。 5 保健所は保健行政の実施・展開を担う機関で、地域保健法によって位置付けられた住民の健康や衛生を支える機関である。
<p>問題7 3 地域福祉の担い手に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 民生委員は、厚生労働大臣の推薦によって都道府県知事が委嘱する。 2 民生委員の任期は5年間である。 3 児童委員は、民生委員法に基づく。 4 婦人相談員の根拠となる法律は、母子及び父子並びに寡婦福祉法である。 5 ボランティアは、インフォーマルサービスや住民参加型サービスなど、地域福祉活動の中心的な担い手として位置付けられている。

コミュニケーション技術

<p>問題7 4 コミュニケーションに関する基本技術として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 回答の範囲を限定せずに相手に自由に答えさせる質問のしかたを、閉じられた質問という。 2 相手の言ったことを否定も肯定もせず、評価を加えずそのまま受け入れることを共感という。 3 自己覚知とは、相手の感情について、その傾向を知ることである。 4 会話の内容を総合的にまとめ、相手に伝える技法を要約という。 5 介護福祉職として、利用者との心理的距離は近ければ近いほどよい。
<p>問題7 5 グループ運営に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 話したくない内容も必ず話してもらうようにする。 2 プロセスよりテーマの進行を大切にする。 3 クローズドグループの場合、参加者同士の相互合流は意識しない。 4 参加者それぞれの個別性を把握しなくてもよい。 5 参加者全員が、ここで話をしてよかったと思えるように進行する。
<p>問題7 6 聴覚障害のある人に対するコミュニケーション技術として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 感音性難聴の人に対して、補聴器で音を大きく増幅することは効果的である。 2 手話は単なる情報交換の手段であるため、簡単なものも介護者が覚える必要はない。 3 筆談では、話の内容を全部書くことが重要である。 4 口話は、お互いの唇の動きを読みとって理解する方法であり、長い会話に向いている。 5 ドアを閉める、テレビを消すなどといった環境整備は、コミュニケーションをとる上での大切な前提条件である。
<p>問題7 7 失語症の人に対するコミュニケーション技術として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 非言語的コミュニケーションを活用することは有効である。 2 仮名文字を並べた五十音表を用いることは有効である。 3 言っていることが分からなくても、分かったふりをするので安心感を与えることができる。 4 生活の場面でも常に訓練調で会話することを心がける。 5 知的機能の低下が顕著なため、子どもに話しかけるような言葉を使う。

問題78 認知症の人に対するコミュニケーション技術として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 パーソン・センタード・ケアの視点で関わる。
- 2 失行のある人には、動作を目の前で見せるよりも言葉で伝える方が上手くできる。
- 3 幻覚のある人には、「現実には起こっていない」ということを理解してもらう必要がある。
- 4 意欲のない人には、なるべく刺激を与えずおとなしく過ごしてもらう。
- 5 軽度認知症の人には、昔の思い出話のみを話題にしてコミュニケーションを図る。

問題79 統合失調症によるコミュニケーション障害に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 半側空間無視がみられる。
- 2 性的逸脱行動など社会的行動障害がある。
- 3 話に集中できない。
- 4 常同的食行動がみられる。
- 5 音読が遅い。

生活支援技術

問題80 補装具として適切なものを1つ選びなさい。

- 1 人工喉頭
- 2 収尿器
- 3 火災報知器
- 4 眼鏡
- 5 特殊寝台

問題81 視覚障害のある人の移動の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護者は、利用者の真横に立つ。
- 2 利用者は、肘の角度が120度になるよう介護者の手首を軽く握る。
- 3 狭い通路を通る場合、介護者は後ろに立ち、声掛けによって誘導する。
- 4 階段を昇降する際は、最初の段の前で立ち止まる。
- 5 いすに座る際、慣れた環境であれば誘導はいらない。

問題82 杖の種類に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 歩行器型杖は、立位のとれない人に適している。
- 2 関節リウマチの人には、肘支持型杖が適している。
- 3 握力が弱い人には、支持基底面積が広い多点杖が適している。
- 4 カフ付きの杖は、屋外の使用に適さない。
- 5 T字杖は、持ち手がU字型のステッキに比べて支柱に体重をかけにくい。

問題83 ボディメカニクスの原則として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 介助しやすいよう介護者の支持基底面積を狭くとする。
- 2 介護者は重心をできるだけ高くする。
- 3 介護者は体幹をねじらず、足先を移動の方向に向ける。
- 4 身体を痛める可能性があるため大きな筋群は使わない。
- 5 手前に引く力より、押す力を活用する。

問題84 仰臥位における褥瘡の好発部位として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 耳介部
- 2 仙骨部
- 3 胸腹部
- 4 肩関節部
- 5 大転子部

<p>問題85 車いすの介護における次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 車いすからベッドに移るときは、ベッドが利用者の患側にくるようにする。 2 スライディングボードを使用した移乗の場合、乗り移る側を少しだけ高くする。 3 砂利道では、キャスト（前輪）を上げて走行する。 4 下り坂では、車いすを前向きに押す。 5 介護者は、歩く時よりも早いスピードでリズムよく車いすを押す。
<p>問題86 食事の姿勢に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 座位が保てる場合はできるだけ座位で食事をする。 2 食べこぼしが床に落ちないようにテーブルと腹部の間は隙間を開けずに座る。 3 食後は消化を促すためすぐに腹臥位になってもらう。 4 臥位で食事をする場合、咽頭と食道が直線になるように頭部を後屈させる。 5 車いすで食事をする場合、姿勢が崩れてしまうためフットサポートから足をおろさない。
<p>問題87 食事介助に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 視覚障害がある場合は、クロックポジションを用いて説明すると伝わりやすい。 2 唾液の分泌を促すために、食後に唾液腺のマッサージを行う。 3 利用者の自己決定を尊重するため、好きな食べ物だけを選んで介助する。 4 介護者は患側に位置する。 5 左半側空間無視の症状がある場合、食器を左側に寄せる。
<p>問題88 口腔ケアに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 舌・口腔粘膜の清掃は、機能的口腔ケアに含まれる。 2 含嗽法には、殺菌効果がある緑茶で口をすすぐ方法もある。 3 義歯は、上顎義歯から外し、下顎義歯から装着する。 4 唾液の分泌を抑制するために唾液腺マッサージを行う。 5 スポンジやガーゼなどを用いる場合は、滑りをよくするために水につけた後はしばらく使う。
<p>問題89 栄養素とそのはたらきに関する次の組み合わせのうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鉄 — 視力の調整 2 カリウム — 骨の形成 3 ビタミンD — カルシウムの吸収 4 ビタミンE — 血液凝固 5 ビタミンB2 — コラーゲンの合成
<p>問題90 衣類のしみ抜きに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 しょうゆやソースなどの水溶性のしみは、ベンジンをつけてたいたあと洗剤で洗う。 2 血液のしみは、歯磨き粉をつけてみ洗う。 3 泥はねのしみは、濡れた状態でブラッシングする。 4 墨汁のしみは、ご飯粒をすりこむ。 5 チョコレートのしみは、氷水で冷やす。
<p>問題91 居住環境の整備に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 照明は100ルクス以上の明るさが望ましい。 2 カーペットなどの2～3cmの段差は転倒の原因にならない。 3 階段の手すりは、上る時に健側に手すりがかかるように設置する。 4 居間から脱衣室及び浴室への移動時の温度差はなくす。 5 扉は、引き戸よりも内開きのものがよい。
<p>問題92 清拭に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 40～42℃程度の湯を準備する。 2 中枢から末梢に向かって拭く。 3 女性の陰部は、後ろから前に向かって拭く。 4 タオルは、一度拭くごとに面を変える。 5 目の周りは、目尻から目頭に向けて拭く。

<p>問題93 生活時間の分類に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者の生活時間は、加齢に伴い男女ともに、1次活動である睡眠時間が短時間化する。 2 男性の場合、60歳を過ぎると2次活動である家事労働時間は大幅に減少する。 3 くつろぎの時間は、生理的生活時間に含まれる。 4 3次活動では男女ともに、高齢になると在宅型余暇が大幅に増加する。 5 テレビの視聴は、2次活動に含まれる。
<p>問題94 クーリング・オフの取引内容と期間に関する次の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 訪問販売 — 7日間 2 電話勧誘販売 — 6日間 3 特定継続的役務提供 — 8日間 4 連鎖販売取引 — 10日間 5 訪問購入 — 7日間
<p>問題95 SF商法の説明として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 商品を一方的に送り付けて、代金を請求する商法。 2 強引な電話勧誘により商品一般・サービスなどを販売する商法。 3 「当選しました」などと、アクセサリや教養娯楽教材、サービスなどを販売する商法。 4 閉め切った会場などに人を集め、健康食品や商品一般などを売りつける商法。 5 消費者宅を訪問し、商品一般・サービスなどを販売する商法。
<p>問題96 「非消費支出」の項目として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教養娯楽費 2 税金 3 預貯金からの引き出し 4 教育費 5 借入金
<p>問題97 導尿に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 カテーテルの装着は、医行為に当てはまらないので、介護福祉職も行うことができる。 2 膀胱留置カテーテルの装着者には、尿路感染症予防のために、1日1500～2000mlの飲水を勧める。 3 持続的導尿は、間欠的導尿に比べて尿路感染の危険性が少ないとされている。 4 自己導尿とは、医師がカテーテルを尿道から膀胱に入れて、一定時間ごとに導尿を行うことである。 5 自己導尿の際、羞恥心やプライバシーへの配慮は必要ない。
<p>問題98 ストーマに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医療職の専門的な管理を必要とする。 2 パウチに排泄物が5分の1程度たまったら排泄物を処理する。 3 消化管ストーマを造設している場合は、ウエストをベルトで固定する衣服を着用する。 4 回腸ストーマのある人の便は、固形便である。 5 食物繊維が豊富な食材は、刻み食にするなどの工夫を施し、ストーマの詰まりを防ぐ。
<p>問題99 主な行事と行事食に関する次の組み合わせのうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 お正月 — いわし料理 2 節分 — あられ 3 桃の節句 — ちらし寿司 4 端午の節句 — うなぎのかば焼き 5 大晦日 — 七草がゆ
<p>問題100 食中毒菌と原因食品に関する次の組み合わせのうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 サルモネラ — 飲料水 2 ノロウイルス — ふぐ 3 黄色ブドウ球菌 — 鶏肉 4 ソラニン — じゃがいもの芽 5 テトロドトキシン — いずし

<p>問題101 身じたくに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 身じたくには、体温調整や清潔保持などの目的が含まれるが、精神面には関係しない。 2 身じたくで、自分らしさを表現することはできない。 3 介護者は個性よりも機能性を重視して身じたくの支援を行う。 4 介護者は利用者が身じたくに楽しみを見出せるように支援する。 5 身じたくに関するアセスメントでは、ICIDH（国際障害分類）の視点をもつことが大切である。
<p>問題102 終末期の介護に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医療職との連携を図り、チームで利用者および家族を支援する。 2 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは、霊的(スピリチュアル)な痛みへの支援方法である。 3 ホスピスケアとは、死にゆく人とその家族のADLの向上を目指すことである。 4 食欲が低下した利用者に対しては、栄養を重視した介護を行う。 5 手を握ったり、からだをさするなどのスキンシップは控える。
<p>問題103 福祉用具に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体位変換器は肌に直接接触する可能性があるため、特定福祉用具販売の対象である。 2 2022年（令和4年）4月より、特定福祉用具販売の種目に排泄予測支援機器が追加された。 3 福祉用具貸与は、利用者が貸与にかかる費用の5割を負担する。 4 福祉用具の活用にあたって、利用者の生活上の問題を明確にする必要はない。 5 福祉用具に関するアドバイスをを行う福祉用具専門相談員は国家資格である。
<p>問題104 人の生活に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生活とは、命を維持し、育むために行っている必要不可欠な活動のことであり、衣食住のみをさす。 2 バンク-ミケルセン（Bank-Mikkelse, N.）は、当たり前の生活を営むための基本的な権利として「住宅」「家族」「就労」の3つをあげている。 3 介護福祉職は、自身の生活習慣や価値観を基に利用者の生活を支援する。 4 家事ができなくなると、生活の基盤が崩れる要因となる。 5 ICF（国際生活機能分類）では、生活機能を「環境因子」「個人因子」の2つの概念で表している。
<p>問題105 廃用症候群とその症状に関する次の組み合わせのうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 起立性低血圧 — 関節が硬くなる 2 筋萎縮 — 筋繊維が太くなる 3 静脈血栓症 — 骨が弱くなる 4 骨粗鬆症 — 知的能力の低下 5 褥瘡 — 圧迫部分の壊死

介護過程

<p>問題106 介護過程に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護過程とは、介護福祉職の生活課題を解決するための思考過程である。 2 個別ケアの提供のためには、介護過程の展開に基づく介護実践が不可欠である。 3 利用者の生活状態を知ることを自己覚知という。 4 求められる介護福祉士像では、「医師の指示の下、科学的に介護過程の展開ができる」ことが示されている。 5 介護過程に基づく介護実践では、客観的で科学的な根拠よりも介護福祉職の経験や感覚を重視する。
<p>問題107 アセスメントや介護目標に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 直接的な情報収集では、介護福祉職自身の五感を介した観察は含まれない。 2 情報収集では、利用者のできないことに着目するようにする。 3 介護目標は利用者の目指す生活像でもあり、利用者自身がその目標に納得する必要がある。 4 生活課題の優先度を検討する際、利用者の思いを第一にし、緊急性の度合いは判断しなくてもよい。 5 介護目標の主語は、介護福祉職にする。

<p>問題108 ケアマネジメントに関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 モニタリングは、「受理面接」ともいわれ、利用者や家族と介護支援専門員が初めて出会う場である。 2 サービス担当者会議では、どのような目標に向かって支援するか意思統一を図る。 3 サービス担当者会議には、利用者や家族は参加しない。 4 フォーマルサービスとは、家族や友人、ボランティアなど利用者の個人的な資源のことである。 5 ケアマネジメントは、1人の介護福祉職が継続して支援していくことを目的としている。
<p>問題109 障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）判定基準について、次の説明に該当するものを1つ選びなさい。 「屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ。介助により、車いすに移乗する。」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ランクA1 2 ランクA2 3 ランクB1 4 ランクB2 5 ランクC1
<p>問題110 介護計画の実施に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施する時間帯を固定する。 2 客観的に観察し、実施状況を把握できるようにする。 3 実施を通して生まれた疑問点は、介護福祉職だけで解決できるようにする。 4 実施内容について、介護福祉職が納得したものであれば、利用者に同意を得る必要はない。 5 介護福祉職によって利用者への介護の方法や声掛けの方法が異なっても、利用者が混乱することはない。
<p>問題111 次の情報が該当する、ICF（国際生活機能分類）の項目として適切なものを1つ選びなさい。 〔情報〕 トイレまでの歩行が可能</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 個人因子 2 環境因子 3 参加 4 活動 5 心身機能・身体構造
<p>次の事例を読んで、問題112から113までについて答えなさい。 〔事例〕 Aさん（78歳・女性・要介護2）は、夫（80歳）と2人暮らしである。Aさんは認知症と診断され、週に2日、通所介護（デイサービス）を利用している。最近、Aさんは認知機能の低下の他に、幻視やパーキンソン症状がひどくなり、現在は食事や掃除、洗濯など家のことは夫が行っている。ある日、夫は通所介護の職員に対して、自身の持病である腰痛がひどくなっており、今後自分だけで妻を介護していくことに不安を感じていることを打ち明けた。</p>
<p>問題112 Aさんの認知症の原因疾患として最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アルツハイマー型認知症 2 レビー小体型認知症 3 前頭側頭型認知症 4 血管性認知症 5 正常圧水頭症
<p>問題113 通所介護の職員の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今すぐAさんの施設入所を勧める。 2 自分一人で解決策を考え、提案する。 3 これ以上悪くならないことを伝え、励ます。 4 Aさんに夫の気持ちをすぐに伝える。 5 夫の不安な気持ちに寄り添う。

総合問題

次の事例を読んで、問題114から116までについて答えなさい。

〔事例〕

Kさん（52歳、女性、要介護1）は、自宅で一人暮らしをしている。2年前に発症した脳梗塞の後遺症で、高次脳機能障害があり、先日、要介護認定を受けた。身体の麻痺や障害はない。会話はできるが、以前に比べ、相手の気持ちや状況に合わせた発言ができなくなっている。

問題114 Kさんの状態として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 記憶障害
- 2 注意障害
- 3 遂行機能障害
- 4 社会的行動障害
- 5 姿勢障害

問題115 今後、Kさんが介護サービスを利用する際に関わる専門職とその支援に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 言語聴覚士が嚥下訓練を行う。
- 2 介護支援専門員がケアプランを作成する。
- 3 視能訓練士が、両眼視機能の検査を行う。
- 4 精神保健福祉士が、社会復帰のための指導を行う。
- 5 義肢装具士が、装具を製作する。

問題116 今後、Kさんは障害福祉サービスの利用も希望している。Kさんが利用できるサービスの説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ホームヘルプサービスは、Kさん自身が介護保険サービスと障害福祉サービスから選択することができる。
- 2 再就労に関する訓練として、障害福祉サービスを利用することができる。
- 3 歩行補助杖が必要になった場合は、障害福祉サービスを利用することができる。
- 4 障害福祉サービスの申請は、地域包括支援センターに行く。
- 5 障害福祉サービスの利用者負担は、応益負担である。

次の事例を読んで、問題117から問題119までについて答えなさい。

〔事例〕

Mさん（70歳、男性、要介護2）は、2年前に脳梗塞を発症した。後遺症により右片麻痺と運動性失語がある。Mさんの歩行機能レベルは低いが、介助があれば杖での歩行も可能である。ある日、自宅に訪問した訪問介護員（ホームヘルパー）が風呂場で倒れているMさんを発見した。

問題117 Mさんの失語症への対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 大きな声で話をする。
- 2 五十音表でひらがなを指してもらおう。
- 3 閉ざされた質問をする。
- 4 手話を活用する。
- 5 言葉で伝えるよう促す。

問題118 Mさんの杖歩行の介助方法として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 3動作歩行では、杖、右足、左足の順で声かけする。
- 2 2動作歩行では、杖と左足を同時に出すよう声かけする。
- 3 段差を越えるときは、杖、左足、右足の順で声かけする。
- 4 階段を上るときは、介護者は患側の前方に位置する。
- 5 階段を降りるときは、杖、左足、右足の順で声かけする。

<p>問題119 倒れているMさんを発見した訪問介護員がとるべき応急手当として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 捻挫している場合は、氷水や保冷剤などで冷やす。 2 骨折している場合は、骨折部をすぐに正常な位置に戻す。 3 出血している場合は、綿やティッシュペーパーを直接傷口に当てて止血する。 4 呼吸していない場合は、すぐに良肢位をとらせる。 5 心肺蘇生する場合は、心臓マッサージ50回に人工呼吸1回の割合で行う。
<p>次の事例を読んで、問題120から問題122までについて答えなさい。</p> <p>〔事例〕</p> <p>Lさん（53歳、男性、要介護3）は、妻と2人暮らしである。1年前に筋萎縮性側索硬化症（ALS）を発症し、在宅で療養している。食事は口から摂取しているものの、最近では体重の減少がみられる。Lさんは、自力のできる動作は積極的に取り組んでおり、「今後も妻と自宅で生活したい」と話している。</p>
<p>問題120 筋萎縮性側索硬化症（ALS）の症状として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知的障害 2 感覚障害 3 嚥下障害 4 排尿障害 5 内臓機能障害
<p>問題121 Lさんの食事の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 流動食を提供する。 2 Lさんの食習慣や嗜好を考慮した食事を提供する。 3 飲み込むときは、上を向いてもらうよう声かけを行う。 4 一口量は多くする。 5 経口摂取が難しいので、経管栄養の提案を行う。
<p>問題122 妻もLさんと自宅で暮らすことを望んでいるが、「来月、友人と1週間旅行に出掛けたい」と話している。妻の「旅行に出掛けたい」という希望に対応する介護保険サービスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 重度障害者等包括支援 2 地域密着型通所介護 3 短期入所療養介護（ショートステイ） 4 住宅改修 5 訪問リハビリテーション
<p>次の事例を読んで、問題123から問題125までについて答えなさい。</p> <p>〔事例〕</p> <p>Gさん（42歳、男性）は、交通事故による脊髄損傷（損傷レベルC6）で入院していたが、リハビリテーションを終え在宅復帰を控えている。同居家族の高齢化もあり、「障害者総合支援法」に基づくサービスを利用するため認定調査を受けたところ、「障害支援区分3」と判定された。</p>
<p>問題123 Gさんが利用できるサービスとして、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 同行援護 2 居宅介護 3 療養介護 4 施設入所支援 5 行動援護
<p>問題124 Gさんの脊髄損傷レベル「C6」の状態を表す次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 プッシュアップが可能である。 2 長下肢装具と杖を使えば歩行可能である。 3 ロープ等で腕をからませて起き上がることができる。 4 首と肩甲骨の一部を動かせる程度である。 5 上肢全体を使える状態である。

問題125 脊髄損傷に伴う症状に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 受傷後、長期にわたって幻肢痛が生じる。
- 2 麻痺部の発汗量が増えて、汚染が目立つようになる。
- 3 サーカディアンリズムの乱れにより、睡眠に障害が出やすくなる。
- 4 遂行機能障害によって、自分で計画を立てて実行できなくなる。
- 5 膀胱や肛門周囲の神経麻痺のため、尿意や便意を感じる事が困難になる。